

## 浜松市

ふりがな	いりっこさぽーたー（はままつしりついりのしょうがっこうがっこううんえいきょうぎかい）
団体名	入っ子サポーター（浜松市立入野小学校学校運営協議会）

「入っ子サポーター」は、入野小学校を卒業した児童の保護者を中心として、入野小学校区在住の有志で構成されている団体であり、平成27年に発足し、今年度で活動11年目を迎える。

当該団体は、夏休みの期間中の児童の居場所づくりや、読み語りや学習支援など各種ボランティア活動の支援などを通じて、地域の子供の健全な学校生活の実現に向けて、支援を続けている。

### 活動内容等

(1) 事業の目的及び活動の方向性		「地域の子供は、地域で育てる」を理念とし、入野小学校に通う児童たちが安心して楽しく健やかに学校生活を送れるよう支援を行う団体。 発達支援学級の学習支援や夏休みの居場所づくりなどの児童支援、参観会・懇談会時の託児や母親ボランティア支援などの保護者支援を行う。 また、地区民生委員児童委員協議会や地区社会福祉協議会の中高生ボランティアへの参加呼びかけを通じ、地域と子どもたちを繋ぐ働きかけも行うなど、多岐にわたる活動を開催し、入野小学校の子どもたちを盛り立てている。
活動体制	(2) 地域住民が主体となって活動している様子	入野小学校を卒業した児童の保護者を中心とし、入野小学校区の地域住民有志で構成されている。 当該団体が主催している「夏休み入っ子ひろば」は、児童たちの夏休みの居場所づくりとして入野小学校図書室を開放して行われている。 PTA（母親ボランティア）、民生委員、中高生のスマイルボランティアを含めて、1日7～12名のボランティアスタッフが参加している。
	(3) 連携団体等	PTA（母親ボランティア、読み語りボランティア）・入野地区民児協・入野地区社協（スマイルボランティア）
	(4) 活動年数	11年（平成27年発足）
	(5) 参加状況	スタッフ登録は24名 夏休み入っ子ひろばには、4日間でのべ377名の児童参加。
	(6) 活動内容及び成果	添付参照。 入野小学校の児童たちを応援する当該団体の活動が、地域と子どもたち・子どもたち家族との繋がりを築き上げ、子どもたちが安心して学校生活を送ることができる支援体制を構築している。
(7) その他特記事項		